

スキーすく～る①

12月26日(水) ～ 12月30日(日)

IN 白馬村飯森・五竜

	午前	午後	夜
1日目			関西を出発
2日目	スキー講習①	スキー講習②	休憩
3日目	スキー講習③	スキー講習④	ナイトハイク
4日目	スキー講習⑤	スキー講習⑥	白馬を出発
5日目	関西到着・解散		

二日目： 車窓から雪の世界が広がり、朝からみんなのテンションは最高潮！！バスを降車し、民宿に向かい、朝食を食べ、早速スキー場に向かいました。それぞれのクラスに分かれ講習はスタートしました。午前中、めだかクラスは初めての経験で起き上がるのもやっとの状態。両足に板をはき、一生懸命にカニ歩きの練習をしていました。さんまは経験がありますが、体が思い出せていない分、滑り慣れるのに必死で、遠くで何度もこけているのが見られました。イルカはさすがの一言で、初めからスイスイと滑っていました。午後からはどのクラスも慣れ始め、本格的に滑られていました。朝早かったので、この日は早めに切り上げ終わりました。夜は、案の定皆ぐっすり就寝されていました。

三日目： しっかりと就寝されたのでしょうか。朝からやる気十分でした。滑るのも昨日からの延長の為、どのクラスもリフトに乗車し、滑走されていました。天候は曇りでしたが、雲の布団ということで、比較的暖かく心地よく滑ることができました。めだかクラスは少し急な傾斜に挑みました。こけてすり落ちたり、なかなか起きられなかったりしていましたが、頑張っ自分ので克服しようとしておられました。さんまクラスは曲がることに意識をし、自分の曲がりたいところで、指定された場所で曲がる練習をしていました。イルカクラスは自在に滑る、体重移動を上手に行う、スピードに緩急をつけるなど、徹底したコントロールを練習していました。どのクラスも終わるころには明らかな成長があり、皆さんそれを実感されていました。施設に戻ると自慢話を延々言っておられました。夜には最終日に食べるおやつを買いに、近くのコンビニまでナイトハイクしながら向かいました。途中、吹雪に遭い、とても寒い経験をしました。

四日目： 滑走最終日ということもあり、今まで学んだことを活かして沢山のコースを滑りました。自分たちが苦手なこと、得意なことを頭に入れ、どうしたらもっと上手く滑れるかを考えながら練習していました。午後からは全クラスゴンドラで乗り山頂に向かうと、雲を切り向け、雲の上に行くことができました。この経験は地元の方でも珍しい経験で、美しい、の一言でした。空は快晴で、全員で撮った写真はとても素晴らしい思い出となりました。山頂での滑走は下とは違い、とても清々しい思いをしました。あっという間に時間は過ぎてしまい、帰る時間となってしまいました。施設に別れを告げ、バス乗り場に向かいました。そこで、帰りを待っている人たちに各自お土産を購入しました。一年生でもしっかりと何を買って帰るか考え、「喜ぶかな～？」と聞いてくる方もおられました。講師の方に見送っていただき、バスは関西へとむかいました。



<キャンプ総括>

今年のスキーすく～るは今までの人数より倍以上、参加していただき、各クラスも大いに賑わっていました。今回の目標は、『各クラスで目標を持ち、出来るようになってくる』です。時には検定のような緊張感を持ってもらったり、時には自由性を活かした講習にしたりしました。すると皆、腕前がみるみる上達し、三日間だけで、著しい成長をされたと思います。まずは楽しまなければスタートは出来ませんか。しかし、楽しいだけじゃ成長はありません。それを今回のスキー講習で学びました。これを更に活かしてスキーすく～る②をより良い活動にしたいです。

(竹中 哲郎)